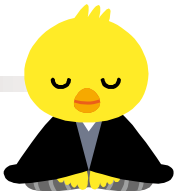
TAKATOK news

2017.01.06

年頭のあいさつ



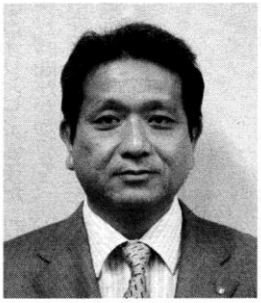
あけましておめでとうございます

本年もどうぞよろしくお願いいたします

弊社の社長のあいさつが群馬建設新聞に掲載されました。

年頭あいさつ

更なる安全を目指して



全国特定法面保護協会
関東地方支部群馬県部会幹事長
設樂 雅之氏

新年明けましておめでとうございます。謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

当協会は、法面保護を主体とする防災工事の専門企業で組織し、施工技術と安全技術の向上や新工法の普及を主目的として活動しております。近年の異常気象の多発や昨年5月に起きた島根での落石事故などを鑑みましても、私たちの技術や経験を活かす機会は多々あると自負しております。

コンクリートの長寿命化対策や老朽化対策における新たな技術の提案を含め防災減災に貢献していきたいと思います。

さて、私たちの携わる法面保護工事は急斜面でロープ足場に命を預け行う作業、いわゆる「ロープ高所作業」で施工していますが、作業時の危険を防止するため労働安全衛生規則の一部が改正され、①身体保持器具を取り付けるための「メインロープ」以外に安全帯を使用する②特別教育を修了したものみ業務につかせること、など義務付けとなりました。協会では会員企業全社に特別教育のためのインストラクターを要請し、業務にかかわる社員および作業員に受講させ改正規則の徹底と、労働災害撲滅に取り組んでいます。また、建設業労働災害防止協会の要請を受け、ロープ高所作業特別教育に講師の派遣も行っております。

平成28年、29年度群馬県部会安全スローガンを「メインロープにライフライン、2本のロープで法面作業」に決定し、関係各所や現場事務所にポスターを掲示し、意識向上にも努めております。

1月27日には群馬県土整備部契約検査課から講師をお招きし、法面技術研修会を開催いたします。講師のお二人には施工管理と安全管理について講演いただく予定となっております。主任技術者による現場体験発表会や、安全パトロール結果報告なども行います。

今年も活発に活動してまいりたいと思いますので、今後とも皆様のご指導ご鞭撻を賜りたくよろしくお願いします。

結びに、本年が皆様にとって良い年になりますよう祈念して年頭のご挨拶といたします。

群馬建設新聞(2017年1月5日)に掲載